

令和5年度

家庭学習の手引き

木津小学校 5年生

自学自習の習慣を身に付ける

自ら学ぶ子をはぐくむ 4つの取組を進めよう！

- (1) 早寝・早起き・朝ごはん
- (2) 学習環境の整備
- (3) 学習習慣の定着
- (4) L読書



家庭での援助

- (1) 学習中はテレビやゲーム、スマホやタブレットを消し、集中できる環境を整える。
- (2) 机の周りの整理整頓をさせる。
- (3) 時間を決めて学習させる。
- (4) 毎日宿題をやりきらせる。
- (5) 前の日に学校の用意を準備させる。
- (5) L読書の時間をもつ。
- (6) テレビやゲーム、スマホやタブレットの時間を決める。
- (6) 学校での様子を話題にして、子どもとの会話の時間を増やす。
- (8) 温かい助言や励ましてやる気を育てる。

自分できちんとできるようになるまでは、宿題を見たり持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。ご協力をお願いします。



名前 ()

家庭学習の約束 (家の人と相談して書きましょう。)

国語

<音読>

- 心情・情景を思い浮かべながら気持ちをこめて読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。
- 詩や俳句などの暗唱、朗読などにも挑戦しましょう。

<漢字>

- 漢字の構成や字形を意識して丁寧に練習しましょう。
- 熟語の意味調べや、短文づくりにも取り組みましょう。

<言葉>

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

<読書>

- 進んで読書に取り組みましょう。
- いろいろな種類の本を選んで読むようにしましょう。
- ★ 親子で本を開き、よい読書環境をつくることも大切です！



算数

- 答えがまちがっていないか、見直しをしましょう。
- まちがった問題は、必ずやり直しをしましょう。
- 計算力を向上させるために、よくまちがえる計算はくり返し練習しましょう。
- 考える筋道を絵や図にかいたり、自分の言葉で説明したりすることで、考える力が高まります。

その他

- 学校での学習内容をふり返りながら、教科書やノート、プリントなどを参考にして、自主的に勉強したり、苦手な内容に取り組んだりしましょう。
- 日記や作文、調べ学習など文章を書く機会を増やしましょう。
- 家庭科などで、学習した内容を生活の中で生かしてみましょう。

